

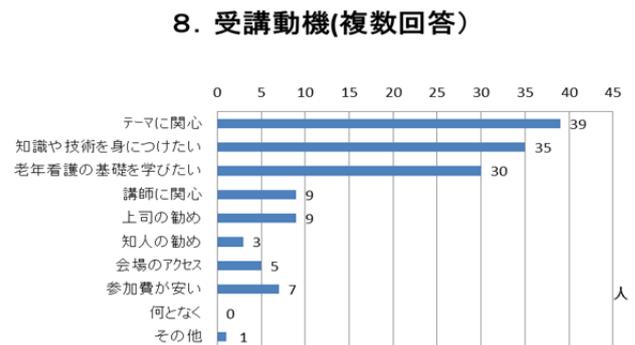
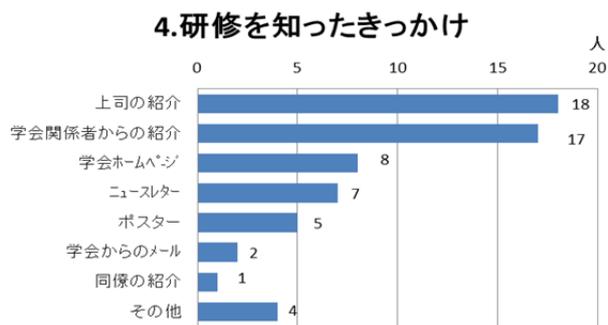
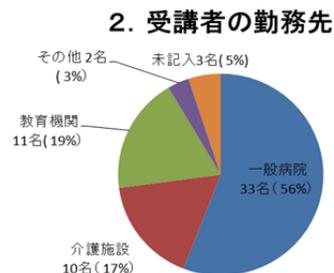
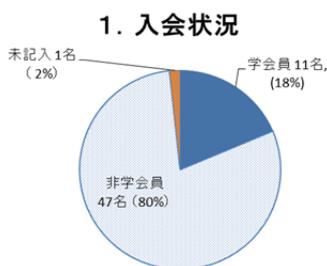
平成 26 年度 日本老年看護学会生涯学習支援研修 基礎編【東北(山形)】報告

開催日時 平成 26 年 9 月 27 日(土) 13:20～16:20  
 会場 山形市保健センター視聴覚室  
 参加者数 64 名(会員 14 名、非会員 50 名)  
 運営担当 遠藤和子(山形県立保健医療大学)佐藤和佳子(山形大学)  
 テーマ・講師

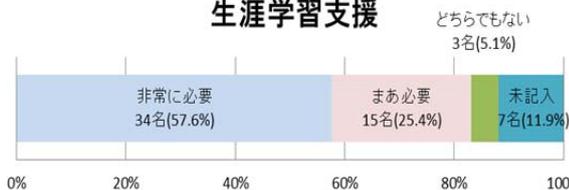


1. 高齢者の動きのアセスメントと援助～歩行と転倒～  
坂本 祐子氏 福島県立医科大学教授
2. 認知症高齢者の心身の理解  
後藤 慶 氏 老人看護専門看護師 北村山公立病院

アンケート結果・感想 (回収数 59、有効回答率 91.5%)



**II -3 老年看護における看護師の生涯学習支援**



**II -4 今後も本学会主催の研修会に参加したいか**



・施設等で必要性が多いわりに、勉強する機会が少ない。

- ・交通の便のよい所にしてもらいたい
- ・研修会の回数を増やして欲しい(東北での)です
- ・関心のあるテーマなら参加したい

**III. 今後研修で取り上げて欲しいテーマ**

- ・エンドオブライフケアや看取り期の家族とのかかわり方
- ・高次脳機能障害
- ・アセスメントと介助方法
- ・知的障害者の認知症
- ・食事・栄養
- ・在宅でのテーマも など

今回は、東北で 2 回目、山形では初めて基礎編の研修会が開催されました。広報の段階から研修テーマへの関心は高く、当日の参加者や施設管理者および関係団体代表者の方々から、地元での開催の継続を希望する声が聞かれています。また、研修会の開催を通して東北地区の会員のつながりもできてきました。今後もこのネットワークを活用して研修会を継続して企画できればと思います。(東北地域担当)